

(公社)日本鑄造工学会東海支部 長野地区「鑄物技術講演会」開催のご案内

(公社)日本鑄造工学会東海支部

日本鑄造工学会東海支部では、下記により長野地区「鑄物技術講演会」を開催します。ご多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますよう御案内申し上げます。(他支部からの参加も歓迎します)

《講演会テーマ：鑄鉄の不良対策について～原因・対策・検査》

鑄鉄には過去から様々な不良が発生しています。不良対策として、近年では、計測技術、解析技術を用いた、解析、対策を実施し、高品質な鑄物づくりに向けた取り組みが行われております。そこで、最新の解析事例、発生メカニズム、検査、品質保証の技術講演会を企画致しました。

主 催 (公社)日本鑄造工学会東海支部
日 時 平成30年 10月19日(金) 13:00～17:00
会 場 長野県機械金属健康保険組合 〒390-0874 松本市大手 3-6-20 TEL 0263-32-1878
(JR松本駅から約800メートル 近隣に市営駐車場有)

講演内容

1. 「球状黒鉛鑄鉄に生じるフィルム状ノロカミの観察事例・若干の鑄造欠陥事例」(技術講演)
13:05 ～ 14:05 三重県工業研究所 藤川 貴朗 氏

鑄物の不良対策の事例として、球状黒鉛鑄鉄鑄物の表面直下に生じるフィルム状ノロカミ欠陥を紹介する。これを最初は引け巣として認識されていたが、調査の結果、黒鉛ドロスのフィルムであることが判明し、化学成分、球状化処理条件等の対策を実施した。

2. 「CAEに基づく欠陥予測とその対策事例」(技術講演)
14:05 ～ 15:05 アイシン高丘(株) 青山 佳照 氏

鑄鉄の湯流れ・凝固解析の現状レベルについて概説する。また、実際の解析事例を基に欠陥種類別に発生メカニズムを推定し、対策を行った事例について紹介する。

3. 「最先端X線CTによる砂型鑄造品の品質保証」(技術講演)
15:15 ～ 16:15 (株)JMC 鈴木 浩之 氏

最先端X線CTの技術革新を鑄造技術に応用する。
尚、ビクデーターを駆使した鑄巣解析や強度解析など次世代の鑄造検査について説明します。

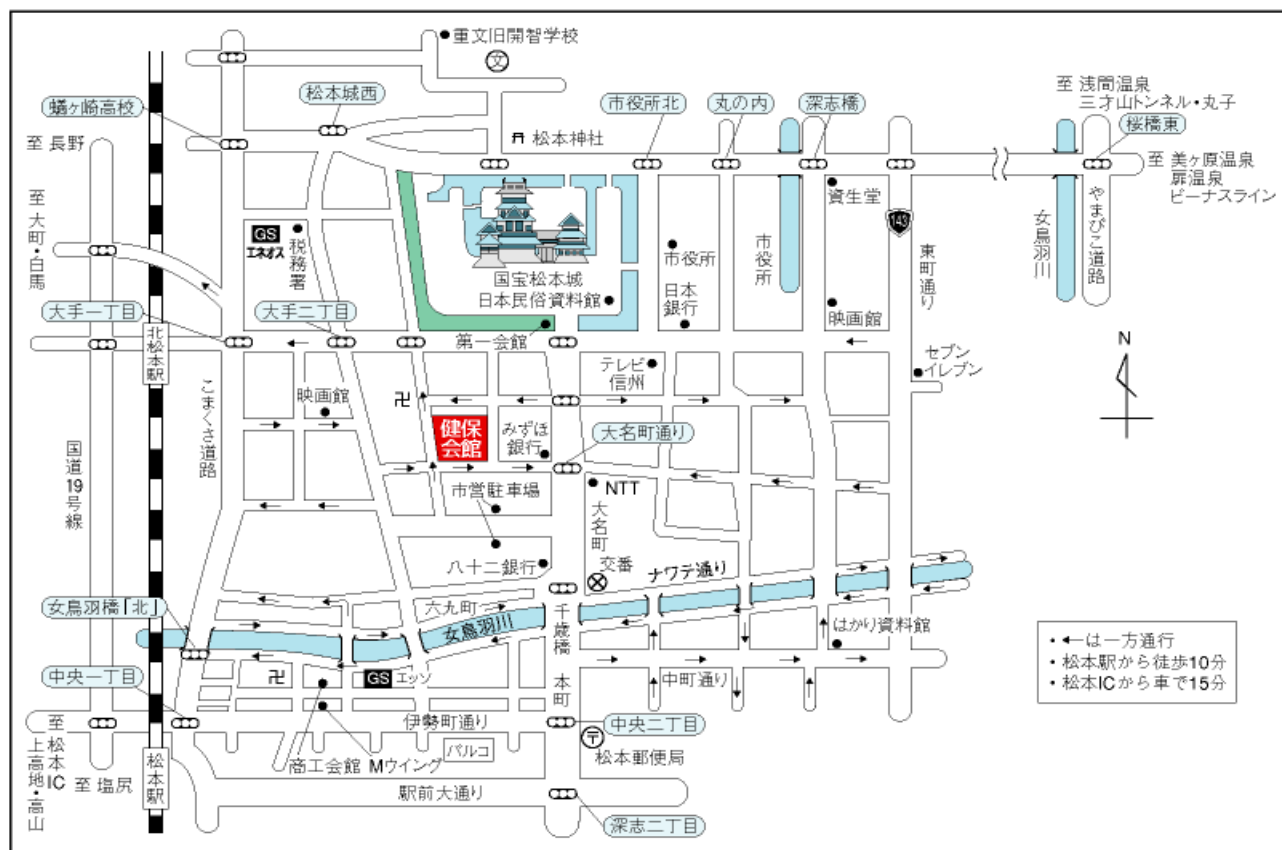
4. 「鑄造工場の安全、環境改善」(改善事例発表)
16:15 ～ 16:45 TPR(株) 松原 勇次 氏

鑄造工場での不安全箇所を工夫した現場改善、安全対策、環境改善事例。

参加料 5,000円
※(入場者数100名)定員になり次第締め切ります。

申込み 〒473-8501 愛知県豊田市高丘新町天王1番地 アイシン高丘(株) 技術管理部内
(公社)日本鑄造工学会東海支部 事務局 松井
TEL: 0565-54-1179 FAX: 0565-54-1201 (E-mail: jfs-tokai@to.at-takaoka.co.jp)

申込・振込み〆切 平成30年9月28日(金)



【車】松本ICより15分（近隣の市営駐車場をご利用下さい）

＜先着順、定員になり次第締め切ります＞

E-mail : jfs-tokai@to.at-takaoka.co.jp FAX : 0565-54-1201

(公社)日本鑄造工学会東海支部「長野鑄物技術講演会」申込書

下記の通り参加を申し込みます。

平成 年 月 日

会 社 名 ・ 事 業 所 名	ふりがな 名 称				
	ふりがな 所 在 地 千				
電話			FAX		
E-mail:					
ふりがな 連絡担当者		所 属 部 署 名		役 職 名	
参 加 者 氏 名		所 属 部 署 ・ 役 職 名		○で囲む	
ふりがな				正 会 員 ・ 維 持 会 員 ・ 学 生 会 員 ・ 非 会 員	
ふりがな				正 会 員 ・ 維 持 会 員 ・ 学 生 会 員 ・ 非 会 員	
ふりがな				正 会 員 ・ 維 持 会 員 ・ 学 生 会 員 ・ 非 会 員	
ふりがな				正 会 員 ・ 維 持 会 員 ・ 学 生 会 員 ・ 非 会 員	
ふりがな				正 会 員 ・ 維 持 会 員 ・ 学 生 会 員 ・ 非 会 員	
※東海支部外の方は、支部名をご記入下さい（ ）支部					
計 名		送金額		円	

※申込・送金は平成30年9月28日（金）までをお願いします。